

北海道の肉用鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認！ (国内家さん6例目)

【概要】

- ・北海道伊達市 肉用鶏 約15万羽
簡易検査および遺伝子検査で陽性。
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

＜今年も昨シーズン並みの発生が懸念されます＞

※渡り鳥が池、干潟等に飛来するこの時期は全国的にウイルスが持ち込まれる可能性が高く、全国いずれの地域においても発生リスクがあります。

＜農場出入口でのウイルス侵入防止対策＞

※農場出入口は、バイオセキュリティのかなめです。人の出入りに注意し、衛生管理区域に出入りする車輛消毒等が確実に実行されていることが大切です。

①農場への人・車輛の入場制限

- ・農場への人・車輛の入場は必要最小限。
- ・農場の入口(門)に「部外者立入り禁止」等の看板を設置。

②入場車輛の消毒

- ・農場入口に車輛消毒装置(ゲート式車輛消毒装置、動力噴霧機、踏込消毒槽、石灰帯)を設置し、農場へ入場する車輛を消毒。

③農場専用衣服・靴等への更衣

- ・交換前の衣服・履物等の汚れが交換後の衣服・履物等に伝播(交差汚染)しないように。

①早期発見・早期通報

②家さん飼養農場の防鳥ネットの再確認

③ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した

農場内及び家さん舎内への侵入防止対策の徹底

④農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018